

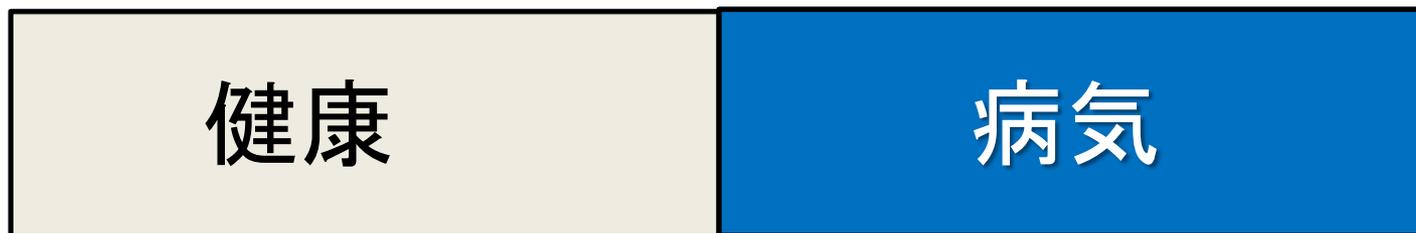
医療・介護の要としての 地域健康管理医(案)

東京都 医療・介護についての有識者意見交換会

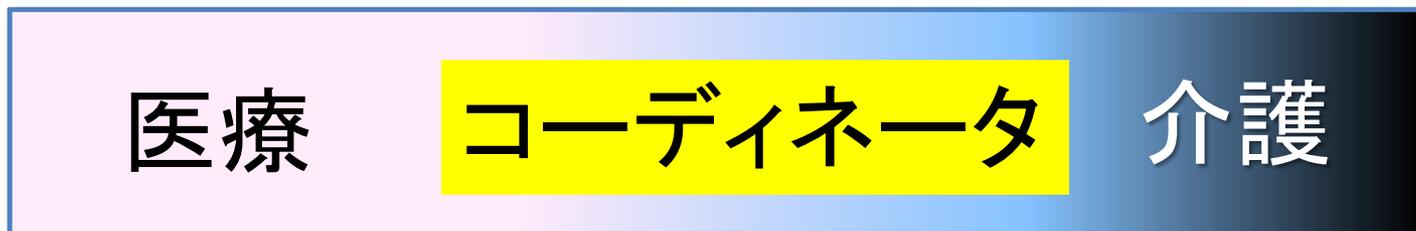
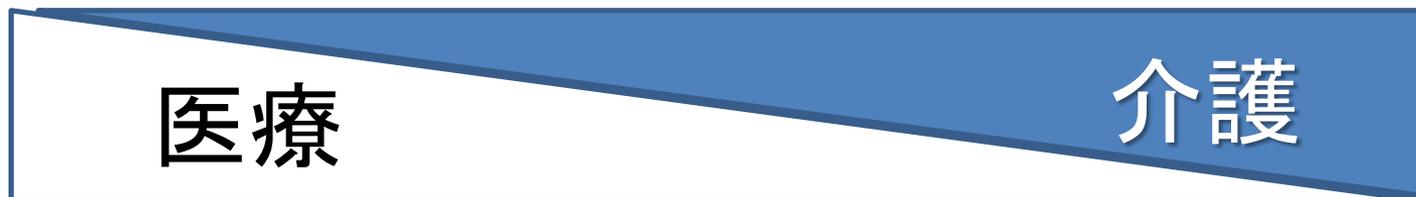
土屋 了介

神奈川県立病院機構 理事長

未病 から ME-BYO[®] へ



医療・介護



1970年代以来の医師養成システム

- 医学部卒業
- 大学医局入局
- 2年間： 大学病院内をローテーション
- 2年間： 関連病院へ出張
- 2年間： 大学病院勤務＋研究
- 博士号(乙)
- 関連病院へ就職(お礼奉公)
- 関連病院周辺で診療所を開業

「かかりつけ医」の育て方

定員	100	100	100	50	100	3,000	50	30	100	20	100	100	20	300	50	10	100					
8						家庭医																
7	循環器	呼吸器	消化器	糖尿病	腫瘍内科		心臓血管	呼吸器	上部消化管	肝胆膵	大腸	乳腺		診断	治療	核医学						
6														脳神経				病理				
5	内科ローテーション						外科ローテーション						放射線 ローテーション	病理								
4																						
3																						
2	臨床研修																					
1																						

高齢化した多疾患を持った患者

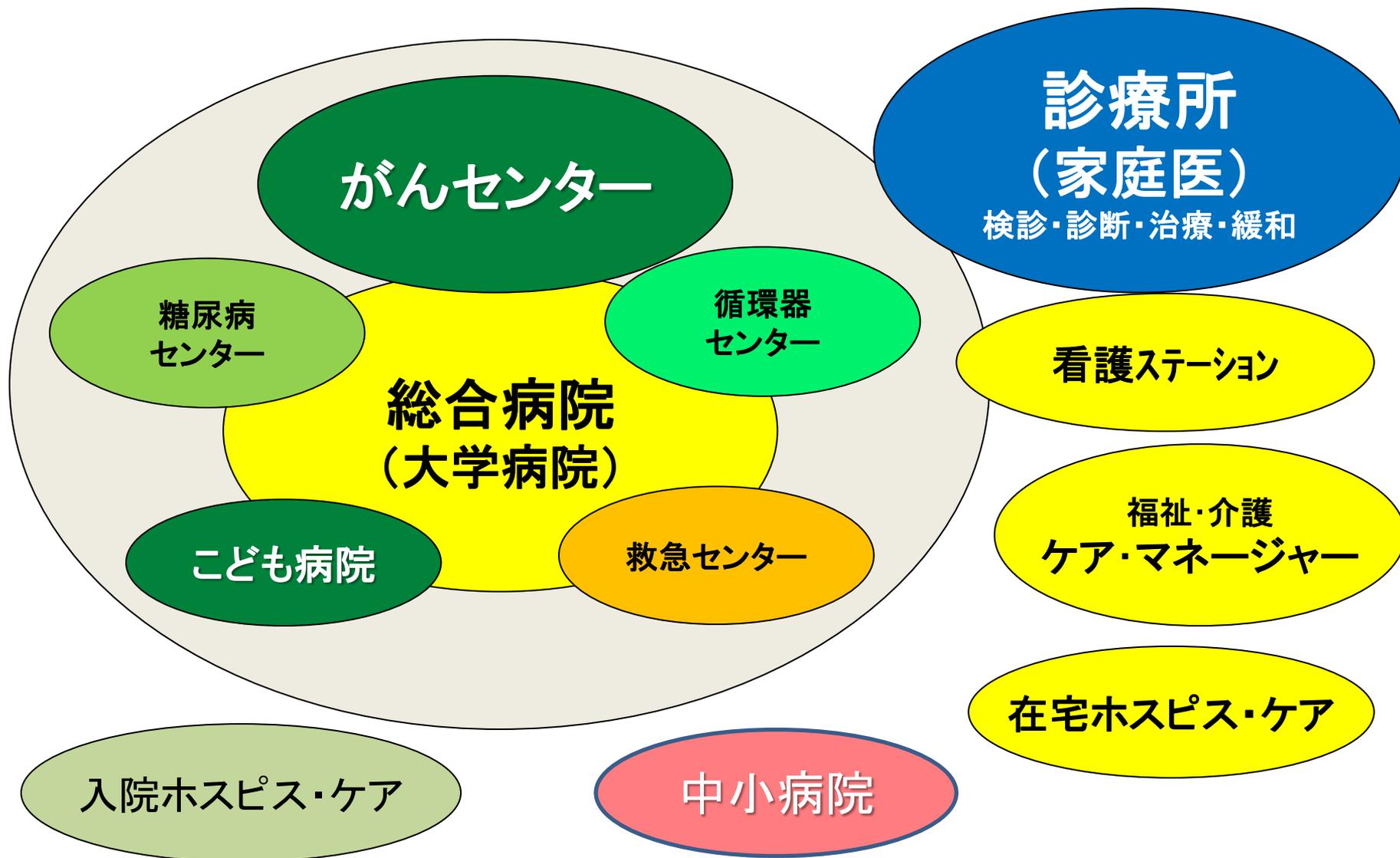
肺気腫
狭心症
胃潰瘍



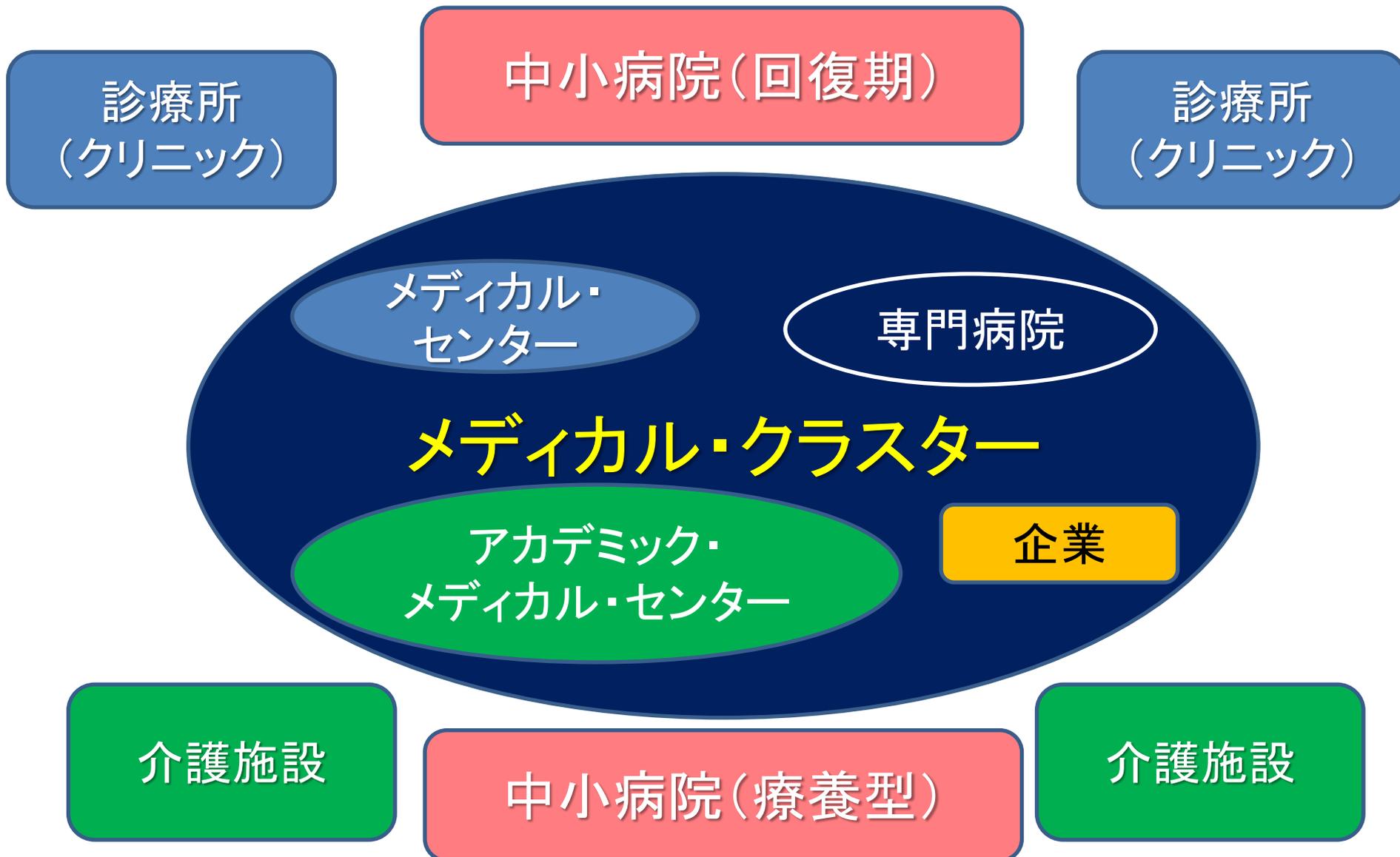
高血圧
糖尿病
老眼

肺がん
喉頭がん
舌がん
食道がん

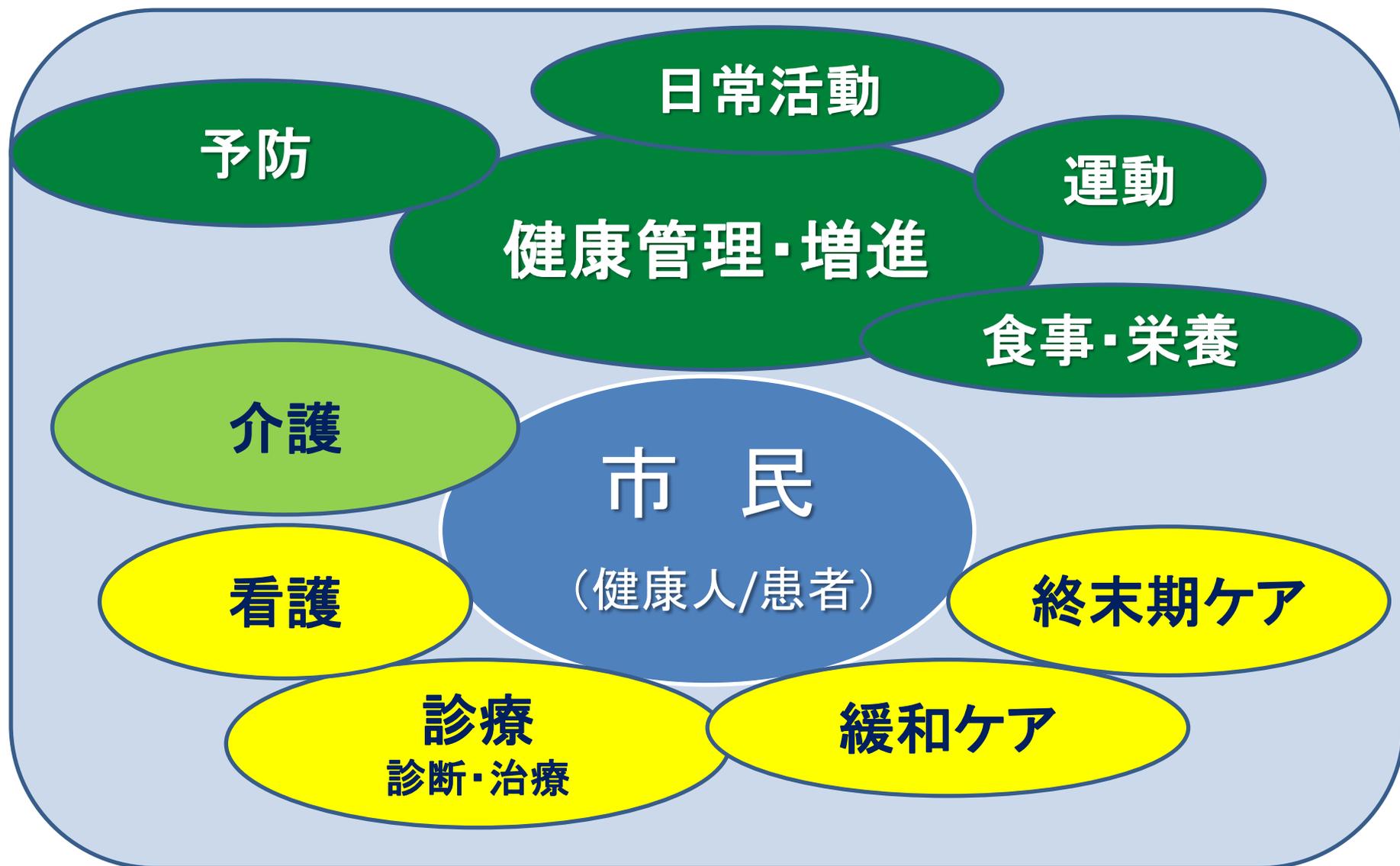
医療の提供体制



地域包括ケアシステム：医療・介護体制



地域医療施設（診療所・クリニック）



Family Medicine (ACGME 2007-2008)

- Professional Description

Family medicine is the medical specialty which is concerned with the total care of the individual and the family. It is the specialty in breadth which integrates the biological, clinical, and behavioral sciences. The scope of family medicine is not limited by age, sex, organ system, or disease entity.

Family Medicine (ACGME 2007-2008)

- Professional Description

Family medicine is the medical specialty which is

co **家庭医学は個人と家族の総合管理の専門医学である**

the family. It is the specialty in breadth which

生物科学、臨床科学、行動科学を統合する幅広い専門科学

sciences. The scope of family medicine is not limited

by **年齢・性・臓器・疾病を問わない** disease entity.

Family Medicine (ACGME 2007-2008)

- Professional Description

A family physician is concerned with the total health care of the individual and the family, and is trained to diagnose and treat a wide variety of ailments in patients of all ages. The family physician receives a broad range of training that includes internal medicine, pediatrics, obstetrics and gynecology, psychiatry, and geriatrics.

Special emphasis is placed on prevention and the primary care of entire families, utilizing consultations and community resources when appropriate.

Family Medicine (ACGME 2007-2008)

- Professional Description

A family physician is a doctor who provides comprehensive health management for the care of the individual and the family, and is trained to diagnose and treat a wide variety of ailments in patients of all ages. The family physician receives a broad range of training that includes internal medicine, obstetrics and gynecology, pediatrics, psychiatry, and geriatrics.

Special emphasis is placed on preventive care and primary care of entire families, utilizing community resources when appropriate.

家庭医は個人と家族の総合健康管理に携わる

多様な疾病の診断と治療の習得

内科、小児科、産科

婦人科、精神科、老年科

強調すべきは予防と家族全員の一次診療

コンサルテーション

地域の資源の活用

地域健康管理医(案)に必要な知識と知恵

- 生物学
- 臨床科学
 - ・ 総合健康管理
 - ・ 内科、小児科、産科、婦人科、精神科、老年科
- 行動科学
- 予防医学 ・ 一次診療
- 法律学
 - ・ 医療法、医師法、保助看法、健康保険法、介護保険法……
- 経営学
- 地域の専門家との協議
 - ・ 行政(都道府県、市区町村)
 - ・ 介護、看護
- 地域の資源の活用
- 医療産業
 - ・ 製薬業、製薬卸、調剤薬局、医療コンサルタント、ケアマネージャー、訪問看護
-
-

家庭医： 地域健康管理医（案）

総合管理の専門医学
専門家との協議： 地域の資源の活用

リーダー

総合医・家庭医

呼吸器・循環器・消化器・小児科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科

生物学、臨床科学、行動科学を
統合する幅広い専門科学

地域健康管理医(案)

リーダー

医師

経営者

地域健康管理医(案)大学院コースの提案

課 目	講 義(演習)	実 習
医学概論	●	
公衆衛生学	●	●
予防医学	●	●
保険学	●	
社会システム学	●	
法律学	●	
経営学	●	●
政治学	●	
行政学	●	●
医療産業	●	
ICT (Information & Communication Technology)	●	●
内科系医学		●
外科系医学		●
診療所診療		●

医療六法

- 医療法
 - 救急医療用ヘリコプター・・・特別措置法
 - 独法 福祉医療機構法
 - 独法 国立病院機構法

 - 健康保険法
 - 介護保険法
 - 身体障害者福祉法
 - 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律
 - 労働者災害補償保険法
 - 自動車損害賠償責任保険法
 - 薬事法
 - 学校保健安全法
 - 労働安全衛生法
 - 生活保護法(医療扶助)
- 医師法
 - 歯科医師法
 - 外国人医師・・・特例等に関する法律
 - 保健師助産師看護師法
 - 診療放射線技師法
 - 臨床検査技師等に関する法律
 - 理学療法士及び作業療法士法
 - 視能訓練士法、言語聴覚士法、臨床工学士法、義肢装具士法、救命救急士法、歯科衛生士法
 - あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律
 - 柔道整復師法
 - 死体解剖保存法

医療保険

- 公的医療保険
 - 被用者保険
 - 地域保険
 - 国民健康保険(国保)
 - 国民健康保険組合
 - 後期高齢者医療制度
- 民間医療保険
 - 単体医療保険
 - 生命保険の各種特約
 - がん保険
 - 傷害保険(損害保険)

被用者保険

- 全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)
- 組合管掌健康保険(組合健保)
- 船員保険
- 日雇健康保険
- 共済組合
 - 国家・地方公務員
 - 独立行政法人職員
 - 日本郵政グループ社員
 - 私立学校教職員、
- 自衛官診療証

資格取得

- 博士号（公衆衛生学、医学、経営学、社会学・・・）
- 認定内科医
- 総合内科専門医
- 産業医
- 消化器内視鏡専門医（胃・大腸ファイバースコープ）
- 気管支鏡専門医
- 乳腺専門医（マンモグラフィ）

地域健康管理医(案)コースの概要

重点区分	地域貢献
養成する専門分野	地域医療
開始時期	平成〇〇年4月 ?
修業年限(期間)	4年
履修対象者	(公衆衛生研究科、医学研究科)大学院生(博士課程)
養成する人材像	市域住民の保健と福祉に貢献し、地域のお他職種の専門家と連携しつつ地域の資源が活用できる人材を養成する
期待される成果と効果	診療所医師として、初期診療におけるゲートキーパーとしての機能とともに、病院・介護施設・在宅診療の要としての機能が期待できる
教育内容の特色	多様な疾患に対処できる「家庭医」としての役割とともに、地域の保健福祉の「経営者(リーダー)」としての役割が担える人材教育
修了要件・履修方法	専門科目26単位、共通科目4単位、合計30単位を履修し、博士論文を提出し、学区意審査に合格すること。
養成人数	〇〇名 ?

提 案

- 東京都による大学院寄付講座
地域健康管理医(案)